

■現況平面図



■現状の課題

- ① 自家用車・バス・タクシーがロータリー内で混在しており、特に自家用車が著しく混雑しています。
- ② 歩行者空間が狭く、バス・タクシーの待機列と混在しています。また、安心して待ち合わせや休憩できるような空間がありません。
- ③ 駅とまちがロータリーや道路で分断されており、駅から街に向かう歩行者動線が十分に確保されていません。

■現時点での整備案平面図



■再整備時の機能配置の考え方

- ① 公共交通（バス・タクシー）ロータリーをコンコース前に配置します。バス乗降場を増やすなどし、公共交通を使いやすくします。
- ② 自家用車専用ロータリーを新たに設置します。広場東側からのアクセスとし、降車場と乗車場を分離するとともに、利用可能台数を増やします。
- ③ 歩行者が駅からまちへと地上を自由に移動できる形とします。
- ④ 石田街道における自家用車の通行が減少するため、余剰となった道路空間を活用し、貸切バス乗降場やにぎわい創出などの広場に必要機能の配置を検討します。
- ⑤ 区画整理等の基盤整備により広場隣接地に民間開発を誘導します。

